

古代メキシコ

マヤ、アステカ、テオティワカン

特別展「古代メキシコ

「マヤ、アステカ、テオティワカン」

2023年10/3(火) - 12/10(日)

Ancient Mexico

Maya, Aztec, and Teotihuacan

前15世紀から後16世紀のスペイン侵攻まで、3千年以上にわたり繁栄したメキシコの古代文明。本展では、そのうち「マヤ」「アステカ」「テオティワカン」という代表的な3つの文明に焦点をあて、多彩な出土品約140件を紹介します。火山の噴火や地震、干ばつなど厳しい自然環境のなか、人々は神を信仰し時に畏怖しながら、王と王妃の墓、大神殿、三大ピラミッドなど各文明を代表する壮大なモニュメントを築きました。普遍的な神と自然への祈り、そして多様な環境から生み出された独自の世界観と造形美を通して、古代メキシコ文明の奥深さと魅力に迫ります。

本セミナーでは、展覧会の見所をご紹介いただくとともに、謎に満ちた古代文明の魅力をご紹介します。



死のディスク石彫

テオティワカン文明、300～550年
テオティワカン、太陽のピラミッド、太陽の広場出土
メキシコ国立人類学博物館蔵



赤の女王のマスク・冠・首飾り
マヤ文明、7世紀後半
パレンケ13号神殿出土
アルベルト・ルスレイエ
パレンケ博物館蔵



鷲の戦士蔵

アステカ文明、1469～86年
テンプロ・マヨール、鷲の家出土
テンプロ・マヨール博物館蔵

お申込方法:

九経調ホームページ(<https://www.kerc.or.jp>)

またはQRコードよりお申し込みください。

★登録完了後、お申込確認メールが自動返信されます。(ご参加方法、参加用URL、キャンセル方法記載)

★資料がある場合、開催時間1時間前に登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。

※1:ネット配信サービス「ZOOM」にてライブ配信致します。事前のアプリインストール(無料)を推奨しますが、それが難しい方は、WEBブラウザ(Google Chrome)からご参加ください。

※2:安定したWi-Fi環境下でご視聴ください。

※3:参加者の映像・音声・お名前などは表示されません。

※4:状況により、中止となる可能性があることをご承知おください。

締切: 10月26日(木)17:00 ※事前のお申込が必要です

参加費: 無料

定員: 50名



2023年10月27日(金)

18:30～19:30

Zoomによるオンライン開催

講師: 小澤 佳憲 氏

(九州国立博物館 展示課 主任研究員)



長野県飯田市生まれ。金沢大学で受けた講義で弥生時代・半島との交流に興味をもち、九州大学大学院に進学。以来九州在住。専門は考古学。福岡県教育委員会文化財保護課、九州歴史資料館で主に遺跡の発掘調査に従事。最近では大宰府を中心とした古代、特に古代山城の研究に従事。